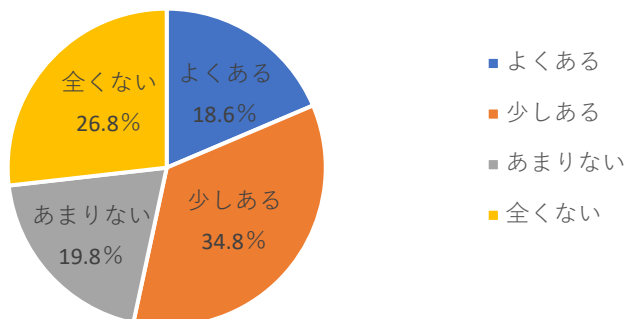
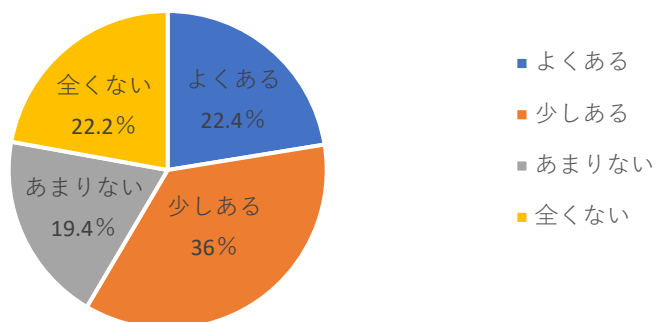


令和5年度乳幼児ふれあい体験
実施後生徒アンケート結果

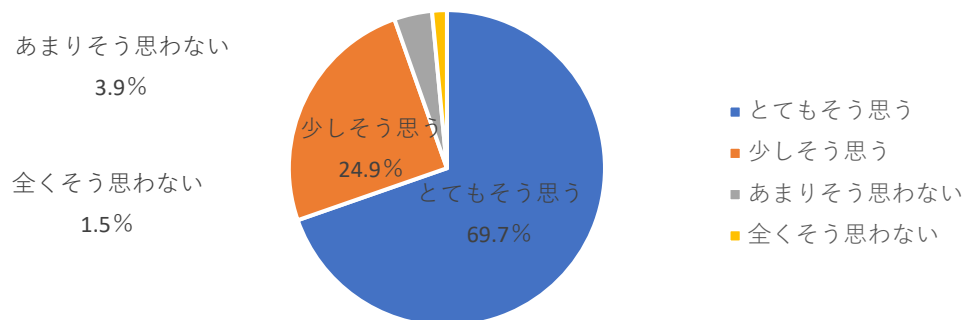
(1) これまであなたは赤ちゃん（1歳くらいまで）のお世話で「だっこ」をしたことがありますか。



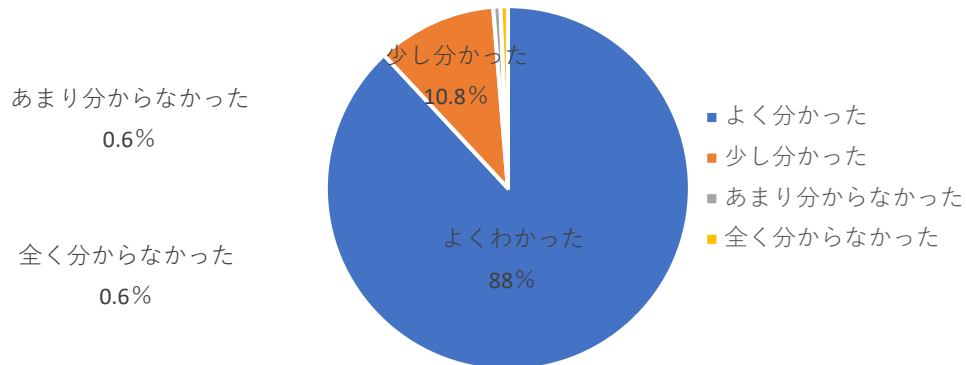
(2) これまであなたは赤ちゃん（1歳くらいまで）のお世話で「あやす・一緒に遊ぶ」をしたことがありますか。



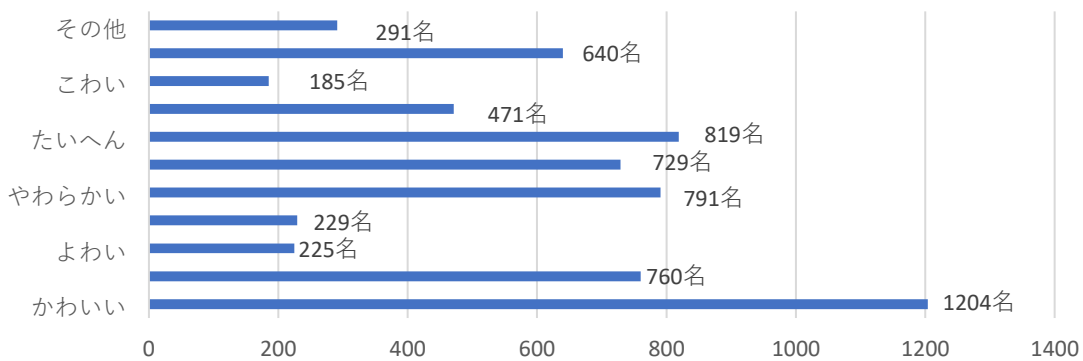
(3) ふれあい体験をして、赤ちゃんに対して興味を持てるようになりましたか。



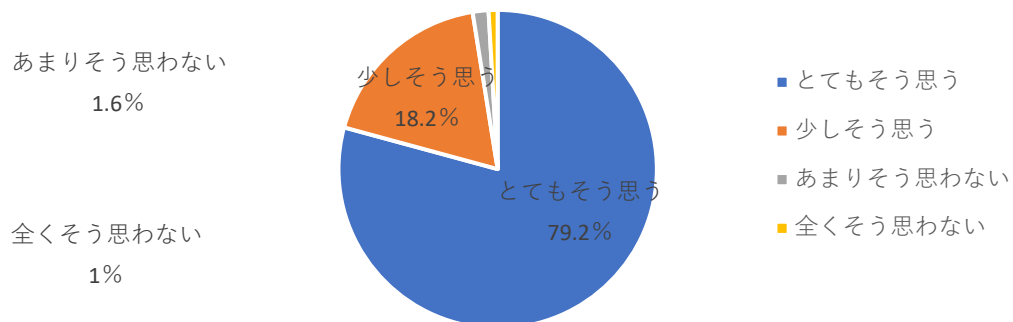
(4) 親が赤ちゃんを育てることについて、楽しさや難しさを感じていることがわかりましたか。



(5) ふれあい体験をして、赤ちゃんに対して、どのようなイメージが生まれましたか。あてはまるものすべてにご回答ください。



(6) 自分のまちにいる赤ちゃんやそのお母さん・お父さんを応援したいと思うようになりましたか。



(7) 自分の成長や生活を振り返ってみてどのようなことを感じたか

※主な意見を抜粋

私が小さい時も、今日と同じように様々な人に抱っこされて、触れ合ってもらっていたことを知ることができました。今自分がこうやって成長できているのは、多くの人のおかげなので、感謝しないといけないと感じました。
赤ちゃんを育てるのがどれだけ大変なのかが分かり、地域のお母さんお父さんを応援したいと思った。
今まではあまり赤ちゃんに触れたことはなかったが、今回このような学習を通して、親の大変さそして赤ちゃんへの対応などを知ることができました
自分も赤ちゃんの時は人見知りや泣き止まなかったのかなと思いました。今の自分と比べて初めて会う人でも緊張して泣いちゃうけどそこからどんな風に成長していくかはとても興味を持ってました。
赤ちゃんの大変さがわかり、電車とかで泣いていたら何かできることを知れたので、助けられるようにしたいです。
赤ちゃんと関わってみて自分も昔、お母さんに抱っこされ、笑顔を見せたり、泣いたりして、その上で、泣いた時は「あやす」ことが難しく、泣き止むように自分の体を左右に揺らしても泣き止むことが難しいと体験して思い、お母さんの強さや、子育ての大変さを少し知ることができました。笑顔を見せてくれた時は、本当に天使で、今までの苦勞がなくなるように不思議と元気が湧いてきました。これが、子育てをする上で、一番のやりがいだと思いました。
やっぱり難しい
慣れるまでは子供に軽く触れ合う程度でいいなと感じた。一日中は無理だなと。
ふれあい体験を通して、命の尊さを学ぶことができました。赤ちゃんはとても可愛いけれど、その反面大変なことも多くあることを知りました。街にいる赤ちゃんやその親を応援したいなと思いました。

(8) 感想

※主な意見を抜粋

赤ちゃんは本当にかわかったし、「横抱き」や「縦抱き」の難しさを初めて知りました。また、子育ての楽しさや大変さは身にしみて感じました。赤ちゃんたちのこれからの成長を楽しみにしています。
最初は人形を抱っこするだけでも緊張したが、徐々に赤ちゃんに打ち解けていくうちに赤ちゃんに触れ合うのが楽しく感じてきた。まだまだ、あやすのもへただけど将来のことも考えて赤ちゃんに触れ合えることの貴重さをよく噛み締めていきたいと思う。
今回の授業で、親はすごく大変だなと気づきました。少しでも子供の目を離したりしたら大変なことになるし、たとえ赤ちゃんが泣き止まなくてもお父さんお母さんは赤ちゃんに寄り添おうとしている姿を見て、自分もしもし大人になって子供を持つようになったら同じように寄り添ってあげたいなと思いました。
自分は子育てのストレスに耐えられそうにないなと。
自分は保育士を目指していて、これまでに何度か赤ちゃんと関わる機会があったのですが、ふれあい体験では今まで聞いたことのなかった赤ちゃんのことについて詳しく説明してもらえてとても役に立ちました。楽しく学べる機会を作ってくださいありがとうございます。

今まで赤ちゃんと触れ合う機会はなかなかなく、体験前はうまく触れ合えるか不安だったが、赤ちゃんのお母さん方に手助けしていただいたおかげで、楽しく赤ちゃん和交流することができた。赤ちゃんに対しての興味がさらに湧いたので、またこのような機会があればぜひ参加したい。

全然赤ちゃんが泣きやまなくて大変だった

あまり赤ちゃんを抱っこする機会がないのですごくいい経験になりました。抱っこするためのポイントがいっぱい合って大変だったけどすごく楽しかったです。また機会があればやりたいと思いました！

赤ちゃんを抱っこするということは一時的に赤ちゃんの命を預かるということだと思っていたので、抱っこするときは緊張したけど親御さんなど色々な方がアドバイスしてくれて、いい経験になった。

あまり赤ちゃんと触れ合う機会はないので、とても貴重な体験になりました。お忙しい中お母さんお父さんで来てくださった方もいて、自分も世田谷に貢献できるようになりたいなと思いました。